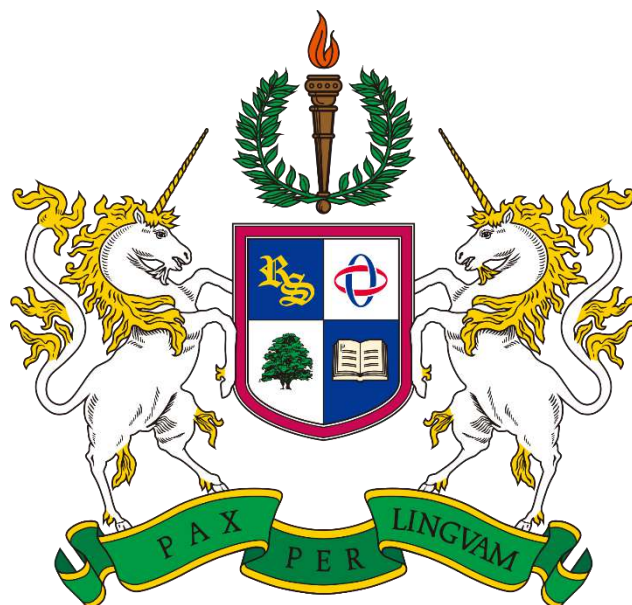


重要



*British Hills*

*British Hills*

＜ 研修参加者ご案内 ＞

2024年4月以降



神田外語グループ

# 目次

❖ <u>感染症対策について</u> .....	1			
❖ <u>宿泊施設について</u> .....	1			
❖ <u>宿泊棟の名前と由来</u> .....	1			
❖ <u>場内案内図</u> .....	2			
❖ <u>宿泊棟内案内図</u> .....	3			
❖ <u>宿泊棟では</u> .....	4			
❖ <u>体育館について</u> .....	4			
❖ <u>レッスンに関して</u> .....	5			
❖ <u>体調面について</u> .....	5			
❖ <u>服装について</u> .....	5			
<b>STUDENT GUIDE</b> .....	6			
＜各施設の営業時間＞ ＜電話番号＞ ＜喫煙と飲酒の禁止＞ ＜モーニング・コールのセット＞ ＜緊急時には＞ ＜自然や野生動物との共生・共存＞ ＜貴重品の管理＞				
<b>RULES &amp; MANNERS</b> .....	7			
＜マナーハウス・バラック内では＞ ＜食事会場では＞ ＜宿泊棟では＞				
<b>MORE INFORMATION</b> .....	7			
＜ブリティッシュヒルズポンド＞ ＜ビクトリアンアレー＞				
<b>研修プログラム参加者 持ち物リスト</b> .....	8			
<table border="1"><tr><td>衣類</td><td>その他必携品</td><td>ご注意</td></tr></table>	衣類	その他必携品	ご注意	
衣類	その他必携品	ご注意		
●ご担当の先生方は確認をお願いします .....	9			

## 🌸 感染症対策について

2023年5月8日より新型コロナウイルスの第5類への移行に伴い、**マスクの任意着用、ソーシャルディスタンスの撤廃**など、ガイドラインを修正いたしますが、季節性インフルエンザと比較しても感染力が高く、重症化リスクの高い方への感染を防ぐため、密集した場所ではマスク着用を推奨いたします。

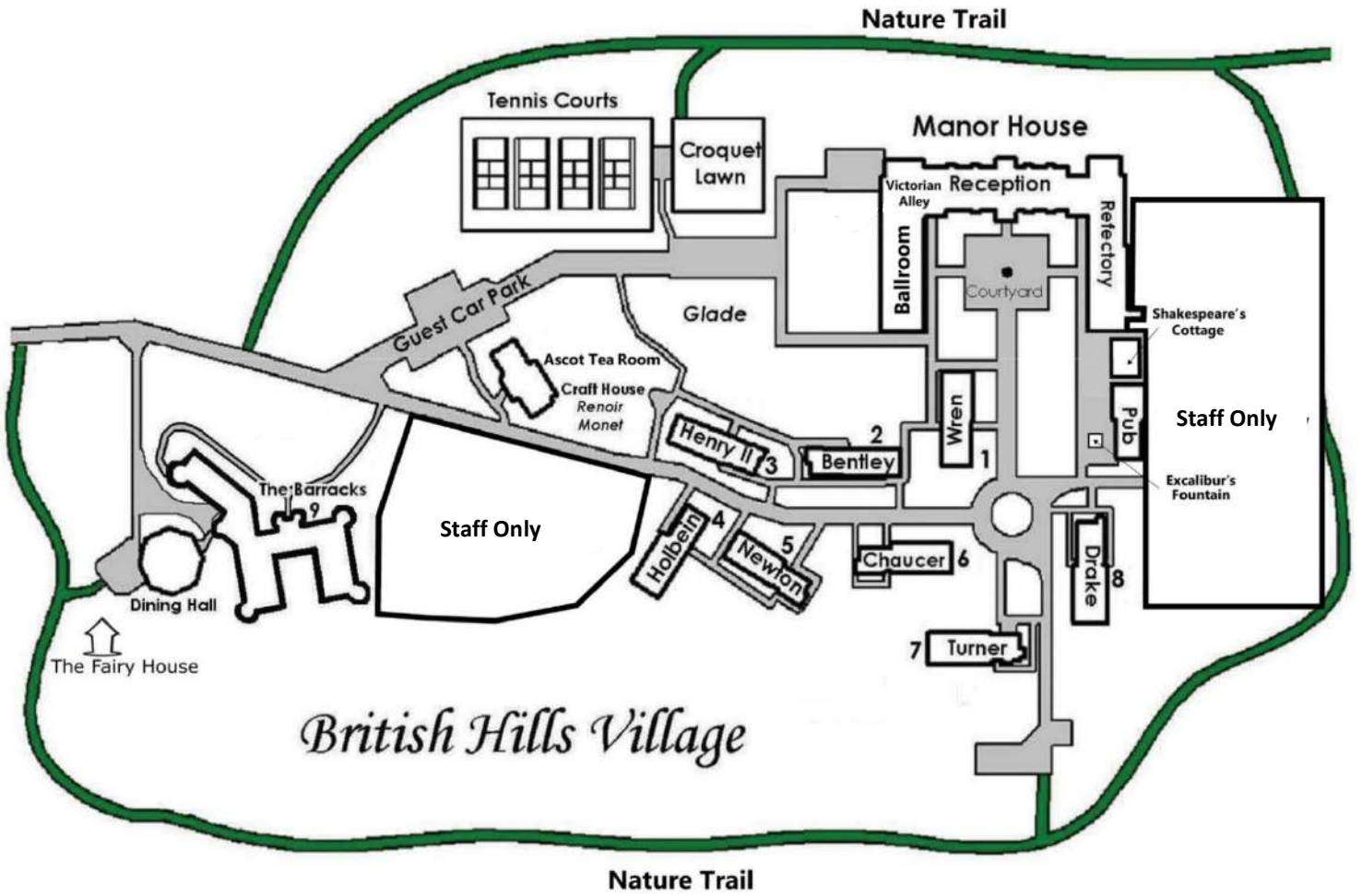
## 🌸 宿泊施設について

1. シャワールーム、洗面化粧台、トイレは各階のバスルームにあります。原則ご自分の階のバスルームをご利用ください。  
また、共用トイレは**マナーハウス内3ヶ所**(ウェストウイング側 1階・2階、イーストウイング側1階)にもあります。  
バラックエリアでのレッスン時は、隣接するダイニングホールのトイレをご利用ください。他の皆様がお泊りの宿泊棟のバスルームのご利用はご遠慮ください。
2. 各宿泊棟にあるラウンジは朝7時から夜23時までご利用可能です。コーヒー、紅茶をセルフサービスでお飲みいただけます。退室時にはゴミをきれいに片付けてください。  
但し**9:00~17:30は教室として使用され**、他団体のレッスンが行われる間はご利用いただけない場合もございますので、ご承知おきください。
3. お部屋の電話は外線としてはご利用いただけません。外線をご利用の際は公衆電話をお使いください。公衆電話は、マナーハウス内アンバサダーズホール横、クラフトハウス前の電話ボックスに設置してあります。
4. 各宿泊棟および Shakespeare's Cottage には飲み物の自動販売機が設置してあります(日本円のみ使用可)。

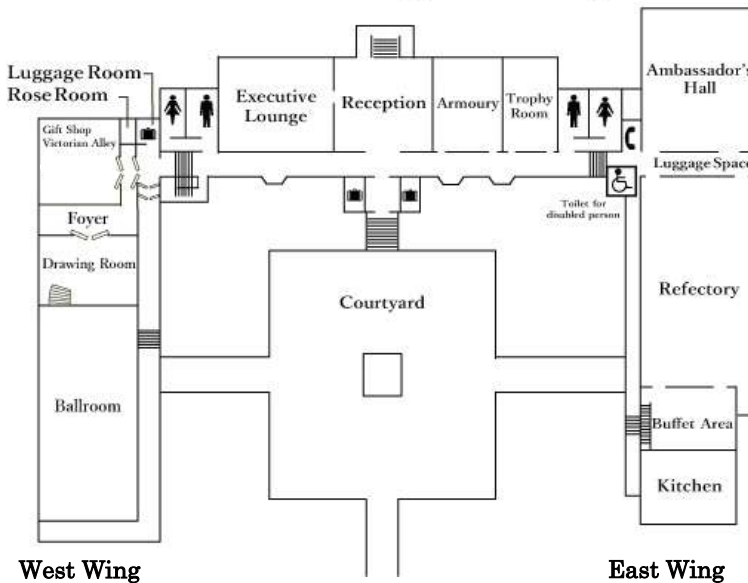
## 🌸 宿泊棟の名前と由来

①Wren	レン棟	17世紀ロンドン大火後、町の復興に尽力。オックスフォードの建築学者	スチュワート様式
②Bentley	ベントレイ棟	17世紀ケンブリッジ大学のカリキュラム体系の確立に貢献した大学教授	スチュワート様式
③Henry II	ヘンリー2世棟	12世紀イングランドをヨーロッパの国際政治の重要な位置に据えたイングランド国王	ヨーマン様式
④Holbein	ホルバイン棟	15~16世紀ヘンリー8世時の有名な宮廷画家。今も絵の具にその名が残る。	チューダー様式
⑤Newton	ニュートン棟	万有引力を発見した17世紀英国を代表する物理・天文・数学者	スチュワート様式
⑥Chaucer	チョーサー棟	13~14世紀英国を代表する詩人。代表作は「カンタベリー物語」。英詩の父と称される人物	ハーフティンバー様式
⑦Turner	ターナー棟	18世紀主観的かつ自由な描写で知られるロマン主義の風景画家	ジョージアン様式
⑧Drake	ドレイク棟	15~16世紀英国として初めて世界一周を果たした船乗り	チューダー様式
⑨Barracks	バラック棟	16世紀チューダー期の英国に残る古城をモデルとして設計、その昔、騎士や兵士が居住した重厚な城壁内の空間を、現代のパブリックスクールとして甦らせた建築物	

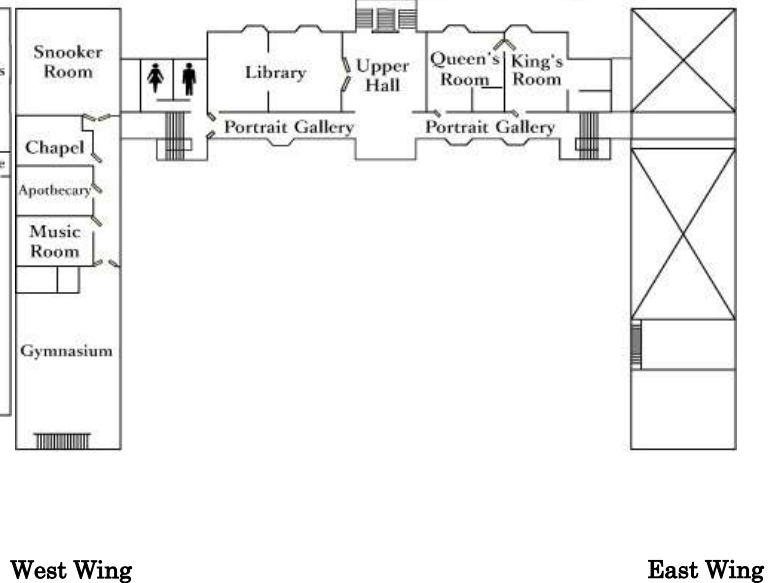
※**プリティッシュヒルズは 1校貸切・1棟1校制ではありません**。同宿の他団体や学生以外の個人客の方々への配慮を通して異文化理解・マナー学習の機会としてください。



Manor House Ground Floor



Manor House First Floor



# 宿泊棟内案内図

## Dormitory Type (ドミトリイ棟):全4棟 54室 (正ベッド 110 台+エキストラベッド)

バスルーム(Shower Booth, Toilet, Sink)は各階ごとに共同利用です。

ルームナンバーの3桁が  
下記のように部屋を表します。

(例)127 号室は、  
1号棟(Wren)の2階の7号室です。



First Floor(2階) 2号棟はシングルルーム



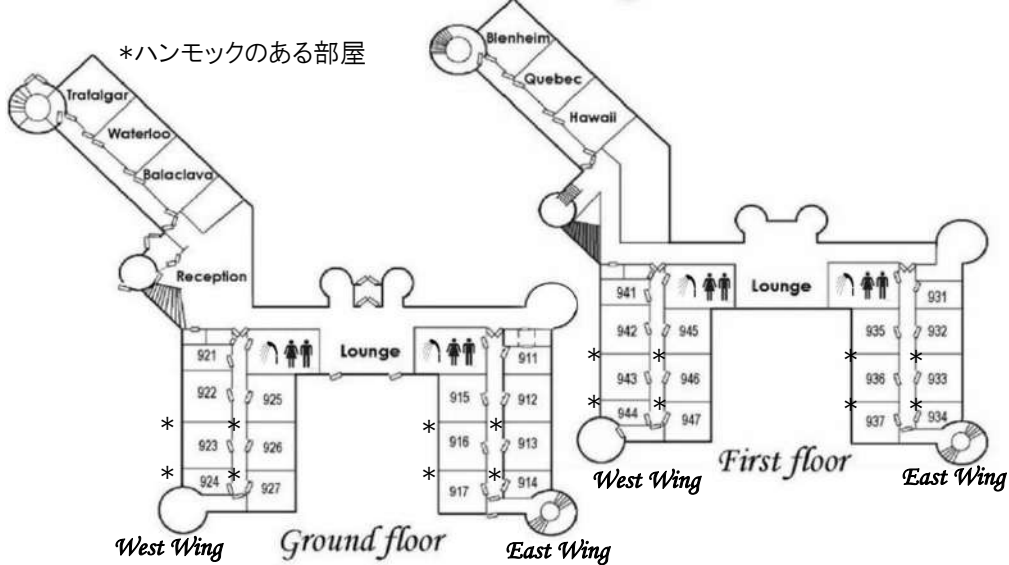
Ground Floor(1階) 2号棟はシングルルーム  
引率の先生のお部屋(都合により他のお部屋になる場合があります)

完全1棟1校制ではありません。

同棟内に他の方が  
お泊りの場合があります。

## Barracks (バラック棟 911-947):全4ウイング 28室(うち引率室4室) (正ベッド 88 台) (1ウイング:4人部屋×4, 3人部屋×1, 2人部屋×1, 引率部屋×1, 計7部屋)

バスルーム(Shower Booth, Toilet, Sink)はウイングごとに共同利用です。

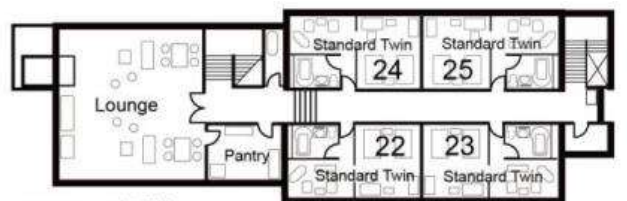


## Standard Type (スタンダード棟):全4棟 36室 (正ベッド 81 台+エキストラベッド)

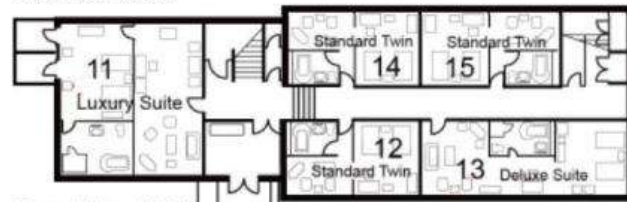
バスルーム(Bath Tub, Toilet, Sink)は客室内にございます。

スタンダード棟のご利用についてはルームアップグレード  
料金が発生いたします。

6号棟(チョーサー)、7号棟(ターナー)、  
8号棟(ドレイク)の各11号室(Luxury Suite)および  
各13号室(Deluxe Suite)は特別室のため通常、  
団体研修にはご提供いたしていません。



First Floor(2階)



Ground Floor(1階)



## 宿泊棟では

**～ご協力ください～**ブリティッシュヒルズは「本物の英国」を再現した研修施設です。皆様方一人一人のマナーがその雰囲気や環境を作ります。いつも皆様が快適に利用できますように、以下のことを守りください。

1. 窓の開閉方式は伝統的なイギリスのデザインによるものです。強い風で窓が壊れることのないように、必ず「開閉」印のある位置でロックしてください。また、外出の際は、雨に備えて窓を閉めてください。
2. 施設内に置いてある家具や装飾品等は英国を再現する重要な要素になっています。大切に扱ってください。決して傷つけたり、持ち帰ったりしないでください。
3. 各部屋のガスファンヒーターは木の蓋を開けて温度は設定ができます。26 度以上にセットしてもリモコンが作動します。温風が出ますので、ヒーターの前にはものを置かないで下さい。また、エアコンは冷房専用となっております。お部屋のリモコンで温度を調節できますが、冷え過ぎ防止設定にしておりますので、表示温度を下げてても一定温度以下にはなりませんのでご了承ください。(リモコンは夏期のみ設置)
4. お部屋を出る際には、必ず照明を消して下さい。
5. 宿泊棟の壁と床は建築の特性上、音が通ります。周りの迷惑にならないように大きな声で話したり階段を駆け上がったりと音を立てないように注意して下さい。
6. 朝、部屋を出る際には整頓してから教室へ移動して下さい。客室係がベッドメイクや清掃の目的でお部屋に入ります。**貴重品(財布・時計・携帯電話)は室内に放置せず、バッグの中などにしまってください。貴重品が清掃員の目に留まる位置に置いてある場合は、ベッドメイクやシーツ交換を行いません。**  
**またベッドの上に物が置いてある場合は「このベッドに触れないように」とのメッセージと捉え、ベッドメイクを行いません。**
7. 宿泊棟入口玄関の二重扉は必ず閉めてください。特に降雪期には開け放つと雪が建物の中に吹き込んで積もってしまいます。
8. 出発日に部屋を出る際には、**部屋の鍵は開けたままにしておいてください。**使用したタオル類は共用バスルーム内の返却かごに入れるか、タオル掛けに乗せておいてください。忘れ物に注意し、不要なものはゴミ入れに入れてください。
9. 出発日のチェックアウトは午前9時までです。必ずこの時間までに、鍵をレセプション(受付)に直接返却してください。万が一、部屋の鍵を紛失した場合には、新品と交換するため **11,000 円(税込)**をいただきます。※離村後、ご自宅などで鍵が発見され、ご返却(送料負担いただいた場合、¥5,000(税込)から振込手数料を差し引いた金額を返金いたします。
10. 各自の自己管理で部屋を出るときや就寝時には必ず鍵をかけてください。
11. 夜間には、警備員が数時間おきに宿泊棟内を見回りに入ることがありますので、予めご承知おきください。
12. バラック棟(9 号棟)のサブエントランス(ラウンジ前)は冬季期間中(12 月～4 月)施錠いたしますので、メインエントランス(ダイニングホール前正面入り口)をご利用ください。
13. 雨天時は、宿泊棟やマナーハウス、バラックなど各施設に設置した傘をご利用いただけます。使用後は傘立てに返却してください。
14. 各宿泊棟並びに Manor House, Shakespeare's Cottage では Wi-fi がご利用いただけます。ID は Guest\_Lan, パスワードは「guestlan」になります。

## 体育館(Gym)について

1. レセプションでバドミントン、卓球の用具を無料でお貸し出しいたしますのでスタッフまでその旨英語でお申し付けください。使用後は必ずレセプションに返却して下さい。
2. 体育館には更衣室がありませんので、着替えはご自分の部屋で行ってください。
3. 体育館は土足禁止です。体育館のご利用を希望される際は、体育館用シューズをお持ち下さい。靴なしでの利用は滑って危険です。
4. 安全管理上、フリータイム中には体育館内でのボールの使用は禁止といたします。

## レッスンに関して

1. レッソンは時間厳守で行われます。事前に教室を確認し、遅れないように注意してください。体調が悪い場合には、必ず引率の先生、またはレセプションのスタッフに欠席する旨を伝えてください。
2. レッスンでは英和辞典をお持ちになれば適宜ご利用いただけます。(電子辞書、タブレット、スマートフォンも利用可)
3. British Sports のレッスンでは運動着、体育館用シューズをご用意ください。  
Dance と Team Challenge: beginner to pre-intermediate では、動きやすい服装と体育館シューズをご用意ください。
4. レッソンのグループは 1 グループ 20 名までとさせていただきます。21 名以上で 2 グループというように、ご人数に応じてグループ数を決めさせていただきます。特段の事情がない限り、これよりも少ない人数でのグループ編成は承っておりませんのでご承知おきください。
5. 不参加者が出て減員が生じた場合、研修開始 7 日前までの減員に対してはキャンセル料をいただかない反面、参加確定のご人数に合わせてグループ数を見直させていただきます。

## 体調面について

1. 急な体調不良、怪我をした場合はすぐに引率の先生へ連絡するか、直接レセプションまでお越しください。レセプションでは万が一のけがや発熱などの応急措置に備えて救急箱を準備しておりますが、内服薬のご提供はいたしかねますので各自でご用意ください。※救急病院の連絡先は裏表紙に記載がございます。
2. 夏期は熱中症の予防として、十分な水分補給をお願いいたします。マイボトルを持参していただければ、パブ前のエクスカリバーファウンテン(給水場)で水補給ができます。また、マナーハウス、ご宿泊棟のバスルームの水も安全にお飲みいただけます。施設内では山の地下水を供給いたしております。
3. プリティッシュヒルズは標高約 1,000 メートルの山の上にあります。麓の医療施設までは車で1時間近くかかります。
4. 施設内はバリアフリー仕様の構造ではありません。健康管理上もしくは運動機能上、特別な配慮が必要なお客様のお受け入れについては、事前に十分な情報提供をいただきご相談させていただきます。
5. 食品アレルギー等で健康上の配慮が必要な場合には、必ず所定の書式にて申告をお願いいたします。特別な事情のある方は担当までご相談ください。食材手配の都合上、ご出発 **3 週間前までに**お申し出ください。当日のお申し出には対応できませんし、他の方のサービスが滞り、ご迷惑をおかけすることになりますのでお済みください。
6. 寒冷期(11月下旬~4月上旬)にご利用の場合には、防寒対策として厚手の下着、マフラー、手袋をご用意ください。冷えによる消化器系および泌尿器系の異常を来す原因ともなりかねませんので、女子は、スカートの場合にはタイツもしくはレギンスの着用をお勧めします。(制服の上着に各自別のスラックスを組み合わせていただいても結構です。)  
また、当地は、福島県中通り山間部の豪雪地帯に位置しております。専用車輛や手作業による除雪を行うとともに、融雪剤散布等、日夜みなさまの安全歩行の確保に努めておりますが、時として路面の凍結により通常の歩行が困難な場合もございます。スノーブーツ等滑りにくい靴をご用意の上、施設内歩行時には十分お気をつけください。

## 服装について

1. メインダイニング・リフレクトリーでのディナー時にはドレスコードがございます。将来、海外に行かれた際に備え、ドレスコードの体験をしていただく趣旨もございますので、学生服着用を基本として、制服でない場合にはジーンズ、トレーニングウェアなどはラフな服装は避けセミフォーマルの服装をご準備ください。ご引率の先生や随行の添乗員、看護師、写真師様もジャケット又は、ワンピース等のご着用をお願いいたします。
2. 制服は節度を持って着用しましょう。極端なミニスカートや腰下げズボン、シャツをズボンの外に出すなどは避けてください。ネクタイ、リボンも正しく着用してください。学校指定のセーター、カーディガン等はドレスコードに合致しません。ジャケット、詰袖、セーラー服などをお願いいたします。但し、夏期は各学校の夏服の規定に準じた対応をいたします。又、お履物は革靴に限らず、学校ごとにご対応いただけます。特に冬場は安全優先をお考えください。
3. 朝食・昼食時や授業中はカジュアルな服装でも構いません。但し、学生らしい身だしなみをこころがけ、だらしない着方や靴の履き方、肌の露出、トレーニングウェアは慎んでください。
4. 各部屋に備え付けてあるマントを利用できます。雪、雨、泥などで汚したり濡らしたりすることがないように注意してください。レインウェアではございませんので雨天時は必ず傘を使用してください。また、雪遊びをする時にはマントは使用せず、自分の防寒着に着替えましょう。チェックアウト時にマントは必ず元の場所に戻してください。

# STUDENT GUIDE

＜各施設の営業時間＞ ※季節等の都合により若干の変更があります。ご了承ください。

レセプション (マナーハウス)	7:00-22:00	朝食*	7:00-9:00
ビクトリアンアレー(ギフトショップ) ※特定日:3月、6月、9月、12月の各末日は 棚卸のため18:00閉店	8:00-19:00	昼食*	11:30-14:00
		夕食*	18:00-20:00
アスコットティールーム	10:00-17:30 (L.O. 16:30) (冬季休業日あり)	※学生団体によって食事の時間を指定させていただきます。 食事の場所と時間は必ずスケジュール表(到着後に配布)でご確認ください。	
各宿泊棟のラウンジ	7:00-23:00*		
フォールスタッフパブ ※学生はご引率者様の同伴が必要です。	18:00-22:00 (L.O. 21:30) (学生用時間帯)	※団体毎に時間差を設けさせていただきますので決められた食事時間を守りましょう。	

## ＜電話＞

1. 緊急時は 9(レセプション)をプッシュしてください。
2. 引率の先生の部屋やその他の客室へかける時は部屋番号の前に 3をつけます。(例: 944 号室⇒3944)

## ＜喫煙と飲酒飲食の禁止＞

1. 施設内は所定の場所を除き**全面禁煙**です。歩行しながらの喫煙、吸殻の投げ捨ても厳禁です。
2. 喫煙は、マナーハウスウェストウィング脇の指定区画のみ可能です。(客室内は全て禁煙です。)
3. 宿泊棟内へのアルコール類の持ち込みは禁止です。もちろん未成年の飲酒・喫煙は堅くお断りします。
4. 施設内での食べ歩きは禁止です。

## ＜モーニング・コールのセット＞

1. 受話器をとって12をプッシュし、続いて起きたい時刻を4ケタでプッシュしてください。  
(例)朝7時(07:00)に起きたい場合:120700
2. 解除したい場合は、受話器をとって「13」をダイヤルします。

## ＜緊急時には＞

万一、非常ベルが鳴った際、アウンスによる避難指示に従い、避難場所のお客様駐車場(P2: Guest Car Park)に避難してください。アナウンスは英語と日本語で行います。

## ＜自然や野生動物との共生・共存＞

周囲は豊かな自然に恵まれています。周辺の森では熊の出没情報もあります。散策する際は、万一に備えてベルなどの高い音の出るものを携行し、事前に自分の存在を知らせましょう。危険な遭遇を回避できるとされていますが、各人が十分に注意してください。

※熊は高周波を嫌います。携行用ベルはレセプションにて貸し出します。(数に限りがあります。)

Nature Trailには電気柵を設置しておりますので、触れぬようご注意ください。(冬期は閉鎖となります。)

British Hills が位置する羽鳥湖高原は、スコットランドのハイランド地方に近い風土を持ち、自然が大変豊かな場所です。施設内では定期的な防虫対策を実施しておりますが、それでも虫などが建物に飛来し客室内に入り込むこともございます。夏場はアブや蚊による虫刺されにご注意いただき、駆除スプレーが必要な場合はレセプションにて貸出しております。

## ＜貴重品の管理＞

所持品の盗難、破損、紛失等の責任は一切負いかねます。部屋を出る際は必ず貴重品をバッグに入れるなどして保管し、鍵をかけてください。多額の現金高価な品の持ち込みは控えましょう。

※セーフティボックスの利用をご希望の際は、学校で布製の「貴重品袋」等をご準備するなど、ひとまとめにしていたければご利用が可能です。アタッシュケースのようなハードケースは形が合わないとセーフティボックスに格納できませんのでご注意ください。



# RULES & MANNERS

## <マナーハウス・バラック内では>

1. 他のお客様のご迷惑になるため、レセプション前など 1ヶ所に大勢で集まることは控えてください。
2. 大きな声で叫んだり、廊下を走ったり、ソファで寝そべったりするのは他のお客様の迷惑になるのでやめましょう。
3. マナーハウス・バラック内ではレッスンをやっているため、携帯電話はマナーモード(消音)に設定し、通話は控えてください。
4. マナーハウス 2 階は学生のみで見学できません。引率の先生や大人の方の同伴が必要です。

## <食事会場(ダイニングホール・パブ・リフェクトリー)では>

1. コート類は持ち込まず、手前の廊下のフックにかけてください。ダイニングホールでは、ホール内窓側の棚に置いてください。リフェクトリーでは、廊下のフックがいっぱいになった時は、ステージに置いていただきます。
2. ブッフェの場合には、いったん席についてスタッフの指示を待ってからお料理をとりに行ってください。
3. ブッフェの場合、食後は各自食器類を返却口へお持ちください。
4. 食事以外の目的で出入りすることは慎みましょう。他のお客様がお食事中です。
5. ダイニングホールでは、英国のボーディングスクール(寄宿舍)での食事スタイルを踏襲したユニークな方法で英語を学びながらお食事いただけます。スタッフによる英語での指示をよく聞き、キッチンから料理を受け取り、各テーブルで分け合いながらお食事をお楽しみください。
6. フォーマルなプレートサーブディナーをご希望の場合は、リフェクトリーがお食事会場となります。
7. 食事開始時刻は必ず守ってご着席ください。お食事が始まった後は席を立ってお手洗いをご利用いただいて構いません。反対に、お手洗いに行って開始時間に遅れるのは典型的なマナー違反になります。
8. ディナーでは、お食事開始まではジャケット着用がマナーです。お食事開始後は暑い場合、ジャケットを椅子の背に掛けても構いません。

## <宿泊棟では>

1. 早朝や夜は静かに過ごしましょう。特に深夜23時から翌朝 7 時の騒音は他の人の迷惑になります。23 時以降は、ナイトガードが宿泊棟内を巡回いたします。
2. 翌日の授業で居眠りなどしないように早く休みましょう。
3. お部屋のスリッパは宿泊棟内用です。スリッパのまま外(教室を含む)に出ないでください。
4. 室内に設置の**家具類(ベッド、机、椅子、サイドテーブル等)の移動は厳禁です。家具や床材の破損により修理代を請求する場合がございます。** 床に傷がつく恐れがありますのでご協力をお願いいたします。

# MORE INFORMATION

## <ブリティッシュヒルズポンド>

誠に勝手ながら**ブリティッシュヒルズポンドへの両替は当面の間中止させていただきます。**

## <ビクトリアンアレー(ギフトショップ)- Victorian Alley> 営業時間 8:00~19:00

1. マナーハウス内にある Victorian Alley では、ビスケット・チョコレート・アクセサリー・絵葉書、ブリティッシュヒルズオリジナル商品など英国に関連したお土産を多数取り揃えております。
2. ビクトリアンアレーでは、混雑時に入場制限を行う場合がございます。ご了承ください。一度に 30 名程度までが目安になります。
3. 誠に勝手ながら **Tuck Shop Corner は当面の間中止とさせていただきます。**

## <パブ- Falstaff Pub> 学生ご利用時間 18:00~22:00

1. フォルスタッフパブはカジュアルな服装でのご利用が可能です。外国人スタッフが居合わせたときは気軽に会話を楽しむこともできます。20 歳未満の学生様は、シュガーエールをはじめノンアルコールドリンク等を英語で注文したり、英国伝統のパブゲームを体験したりすることができます。
2. 学生がフォルスタッフパブをご利用の際は、ご引率者様の同伴が必要です。
3. フォルスタッフパブでは、混雑時に入場制限を行う場合がございます。ご了承ください。
4. 20時くらいまでは一般のお客様がディナーを召し上がっている場合がございますのでご配慮ください。

## 研修プログラム参加者 持ち物リスト

当施設の周辺には一切お店などありませんので、今回の研修に参加される方は事前に必要と思われるものは持参して下さい。

**衣類** 夕食会場では、制服かセミフォーマルの服装でお願いします。(ご引率者様、随員の皆様含め)

\* 着替え(下着類) \* 寝間着(パジャマ類) \* 普段着(フリータイム時)

\* デイナー時の服装(高校生以下の皆様は基本的には制服)

**例:** スーツかジャケット類/中に(下に)白いワイシャツかブラウス/濃い目の色のスラックスかスカート、男子はネクタイ

\* スポーツウェア(スポーツレッスン等を行う場合とフリータイムでGym利用の場合)

\* 運動靴(ブリティッシュヒルズは山の中にあります。散策路を歩く時やオリエンテーリングをする時、運動をする時にはスニーカー等の運動靴がおすすめです。)

\* 体育館用運動靴(スポーツレッスンやフリータイムでジムを利用する場合)

**チェックアウト前はお部屋のタオルを使えます。必ずまたお部屋へ持ち帰ってください。**

★タオル交換は2日に1回の交換となります。お部屋には「バスタオル」と「フェイスタオル」の2種類を1枚ずつご用意いたします。室内にはタオルハンガーを備えていますので活用してください。

★朝晩はとても冷え込みますので夏でも必ず長袖の衣類を持参して下さい。冬季には積雪がありますので、防寒具やコート、スノーブーツ等の滑りにくい履物でお越しください。

**その他必携品** スタッフに皆様の名前がわかるように名札を準備していただくことをお勧めします。形式は自由です。

滞在中はいつも胸につけておいてください。

※オプションで「研修用名札&ブリティッシュヒルズオリジナル書類ホルダー」を販売しております。

事前に担当までご相談ください。

\* 歯磨きセット

\* マイボトル

\* ハンカチ

\* 筆記用具 **★到着時オリエンテーションですぐに使います。大きな荷物とは別に手元にご用意ください。**

\* 辞書(任意)

\* 保険証(原本)-救急病院では原本のご提示が必要になります。(コピー不可)

\* 常備薬(風邪薬、胃薬、絆創膏、他)

\* 名札-アルファベットで名前(ファーストネームだけでもOK)を書いたものを用意してください。

色、デザインは自由に、わかりやすいものを!

★バスタオル・タオル・スリッパは各部屋に、リンスインシャンプー・ボディソープはシャワールームに、

ヘアードライヤーは洗面所に備え付けてあります。

**※個人のドライヤーやヘアアイロンの持ち込みはご遠慮ください。** 電圧不足により停電になる恐れがあります。

●ご担当の先生方は確認をお願いします

1)生徒様の健康管理について

滞在中に体調不良の生徒が発生した場合は速やかにスタッフまでご連絡ください。

2)お弁当の持込みについて

食品衛生管理上および感染症を含む健康管理の一環として、敷地内(駐車場を含む)へのお弁当のお持ち込みはご遠慮いただいております。何卒ご理解ご協力を賜りますとともに、レストランでのランチメニューの利用も併せてご検討ください。

3)宅配便のご利用: 宅配便でプリティッシュヒルズ宛に予め荷物をお送りいただけます。宛名は「プリティッシュヒルズ レセプション気付」と明記し、明細欄には「学校名」と「到着日」を必ず記入してください。受取は到着時にアテンド担当者もしくはレセプションで承ります。出発時にプリティッシュヒルズから着払いにて送ることも可能です。但し、宅配便のご利用が大量になる場合には、必ず準備段階で担当者にご相談ください。

4)ルームキーの管理: 「鍵は必ず持って出ること」をご指導いただきますようお願いいたします。お部屋の鍵は1室につき2本をご用意しております。滞在中お部屋を出る際には必ず施錠し、鍵はなくさないように各自で大切に保管してください。お部屋に鍵を置いたまま出してしまうと、ルームメイトが鍵をかけたことにより、お部屋に入れなくなることがあります。また係員の巡回清掃後には、防犯上鍵をかけさせていただきます。ご注意ください。

5)研修中の写真・ビデオの撮影: レッスン進行を妨げない範囲で可能です。貴校の行事記録および広報資料としてお役立ていただければ幸いです。但し、撮影時には担当教員に一言お声かけください。また、教室外では他のお客様がはっきりと写らないようご配慮ください。

6)客室係の入室: 滞在中は客室係が入室してベッドメイク、ごみの回収およびタオル交換の作業を行いますので、部屋を出る際は私物を整理しておくようご指導ください。客室係による清掃時、お財布等の貴重品が目に入った場合は入室せず、清掃作業を行いません。またベッドの上に何か物が置かれていた場合は「ベッドに触れないでください」というサインだと捉え、ベッドメイクはいたしません。私物の移動による破損・紛失等のトラブル防止の観点からもご注意ください。タオルについては濡れたままベッドの上に放置することは避け、共用バスルームの回収袋に入れるかタオル掛けに乗せる、又は入口付近(床でも構いません)にひとまとめにいただきますようご協力をお願いいたします。なお、シーツは地球環境保護の観点から、滞在期間中交換なしで同じものをご使用いただきます

7)バスルームには予備のバスマットをご用意しております。各自で適宜バスマットの交換をお願いいたします。

8)食事会場ご利用に際してのお願い: 個人・団体を問わず他のお客様もご利用になりますので、先生方には次の点にご配慮、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

- ・ 食事会場での集合時は、速やかな入場にご協力をお願いいたします。
- ・ 食事会場入場時にはアルコール消毒の徹底をお願いいたします。
- ・ 食器の返却時には、お済みの方から速やかな返却をお願いいたします。

食事会場でのマイクのご利用はご容赦ください。伝達事項はレストランでお願いいたします。

- ・ お食事後の生徒指導、打ち合わせには、パブ、宿泊棟ラウンジ等をご利用ください。
- ・ アレルギー対応のある生徒様には着席後、個別にご案内をいたします。生徒様へのお打ち合わせないしは伝達をお願いします。

9)緊急時の対応について

万一、非常ベルが鳴り、避難指示があった場合は、生徒様をお客様駐車場に誘導してください。アナウンスが入ったらよく聞いて指示に従ってください。また、プリティッシュヒルズでは敷地内全域にわたり Wi-Fi 環境を整備しております。緊急時(自然災害に伴う緊急速報、Jアラート発信)の情報についてはお手持ちのモバイル端末にてご確認いただけます。プリティッシュヒルズでは、館内放送を通じて必要な情報の提供を行っております。また、プリティッシュヒルズ施設内の被害状況や避難誘導についてお知りになりたい場合は代表電話 0248-85-1313、施設内からは内線 9 にお問合せ下さい。24 時間対応しております。

10)プリティッシュヒルズ施設内では Wi-Fi のご利用が可能です。無線 LAN 内蔵パソコン、またはタブレット端末、スマートフォンなどお客様ご持参の対応機器からインターネット接続が無料でご利用いただけます。

- ①Wi-Fi 設定画面よりネットワーク【**guest\_lan**】を選択
- ②パスワード【**guestlan**】を入力

引率の先生にお願いする事項(総括): 別紙 **30 項目チェックリスト** に詳細をまとめてあります。準備段階での事前指導、現地にての生活指導に役立ててください。

## 施設概要

施設名	<i>British Hills</i> ブリティッシュヒルズ
所在地	〒962-0622 福島県岩瀬郡天栄村大字田良尾字芝草1-8 TEL:0248-85-1313 / FAX:0248-85-1300
交通	道路(東京より東北自動車道利用、約3時間) 鉄道(JR東京駅より、東北新幹線「新白河」駅まで約1時間20分+車約40分)
収容人数	280名
旅館業許可証	須保第785号
防災設備	火災報知器有、非常灯、非常ベル(以上、所轄消防署による立入り検査・点検済)
救急病院	白河厚生総合病院/福島県白河市豊地上弥次郎2-1(TEL:0248-22-2211)
警察署	須賀川警察署/福島県須賀川市八幡19-7(TEL:0248-75-2121)
保健所	県中保健福祉事務所/福島県須賀川市旭町153-1(TEL:0248-75-7800)
消防署	須賀川地方広域消防組合湯本分遣所/ 福島県岩瀬郡天栄村大字田良尾字五輪林山4(TEL:0248-84-2112)

◆弊館最寄りの医療機関及び受診・相談センター連絡先

かねこクリニック/西白河郡西郷村字道南東11(TEL:0248-24-3111) 新白河駅 徒歩3分

白河厚生総合病院/白河市豊地字弥次郎2-1(TEL:0248-22-2211) British Hills からタクシー50分

(2024.1.5改訂)



# British Hills

株式会社ブリティッシュ・ヒルズ

現地研修施設	〒962-0622 福島県岩瀬郡天栄村大字田良尾字芝草1-8 TEL:0248-85-1313 FAX:0248-85-1300
東京オフィス	〒101-0047 東京都千代田区内神田2-13-9 TEL:03-3258-5847 FAX:03-3258-5848
ホームページ	<a href="https://www.british-hills.co.jp">https://www.british-hills.co.jp</a>